

## Ⅱ 調査結果の概要

# [学校調査・学校通信教育調査]

## 1 幼稚園

### (1) 園数及び認可定員数(表1、表2、図1)

- ・ 園数は393園(本園389園、分園4園)で、前年度に比べ23園減少した。
- ・ 設置者別にみると、国立1園、公立212園、私立180園となっている。
- ・ 認可定員数は70,451人で、前年度に比べ5,320人減少した。

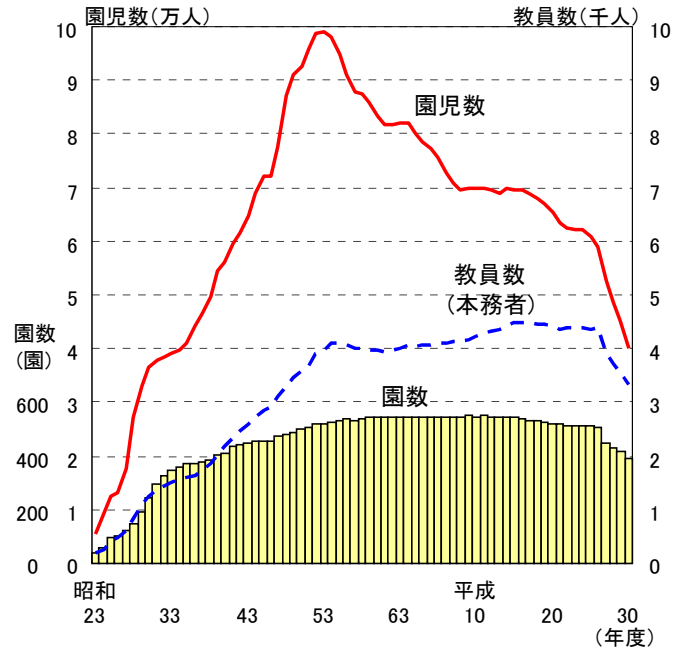
表1 園数 (単位:園)

年度	計	うち分園			
		国立	公立	私立	
平成29年度	416	4	1	218	197
平成30年度	393	4	1	212	180

表2 認可定員数 (単位:人)

年度	計	国立	公立	私立
平成29年度	75,771	160	31,230	44,381
平成30年度	70,451	160	30,480	39,811

図1 園数、園児数及び教員数の推移



### (2) 学級数(表3)

- ・ 学級数は1,983学級で、前年度に比べ174学級減少した。

表3 学級数 (単位:学級)

年度	計	国立	公立	私立
平成29年度	2,157	5	799	1,353
平成30年度	1,983	5	754	1,224

### (3) 園児数(表4、図1、図2)

- ・ 園児数は40,032人(男20,439人、女19,593人)で、前年度に比べ5,047人減少した。
- ・ 年齢別にみると、3歳児12,434人、4歳児13,383人、5歳児14,215人となっている。
- ・ 設置者別にみると、国立113人、公立13,267人、私立26,652人となっている。
- ・ 1学級当たりの園児数は20.2人で、前年度に比べ0.7人減少した。
- ・ 定員充足率は、公立43.5%(前年度に比べ2.8ポイント低下)、私立66.9%(同1.9ポイント低下)となっている。

図2 園児数の推移(年齢別)

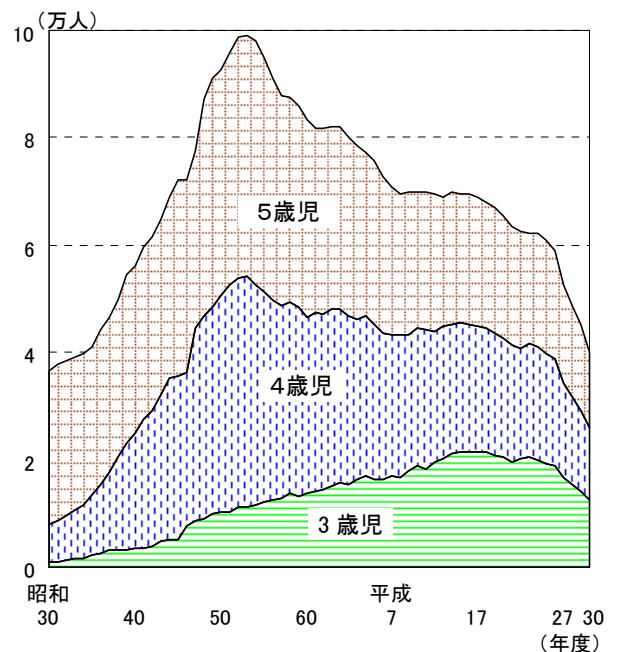


表4 園児数

年度	計	(男女別)		(年齢別)			(設置者別)		
		男	女	3歳児	4歳児	5歳児	国立	公立	私立
平成29年度	45,079	22,828	22,251	14,084	15,065	15,930	109	14,446	30,524
平成30年度	40,032	20,439	19,593	12,434	13,383	14,215	113	13,267	26,652

(つづき) (単位：人、%)

年度	1学級当たり 園児数	定員充足率		
		計	公立	私立
平成29年度	20.9	59.5	46.3	68.8
平成30年度	20.2	56.8	43.5	66.9

(4) 教員数(本務者)(表5、図1、図3)

- ・ 教員数は3,331人(男192人、女3,139人)で、前年度に比べ236人減少した。
- ・ 女性教員の占める割合は94.2%で、前年度に比べ0.2ポイント低下した。
- ・ 教員1人当たりの園児数は12.0人(全国12.6人)で、前年度に比べ0.6人減少した。設置者別にみると、公立9.9人、私立13.4人となっている。

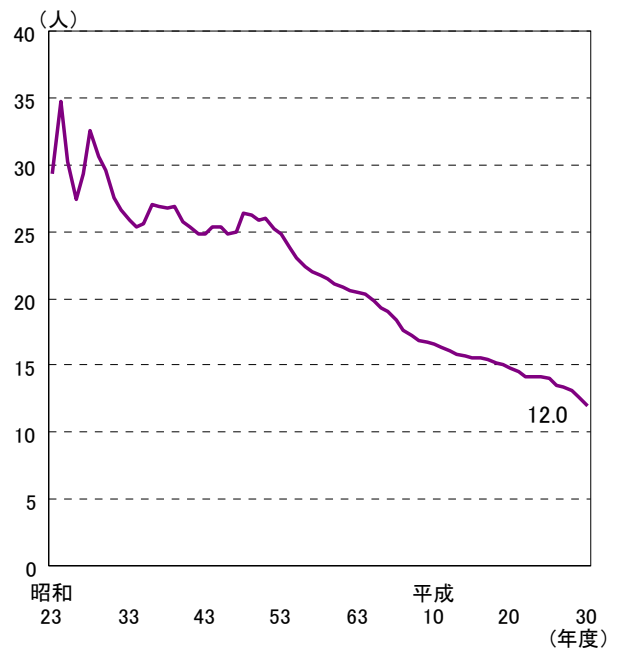
表5 教員数(本務者)

年度	計	(男女別)		(設置者別)		
		男	女	国立	公立	私立
平成29年度	3,567	201	3,366	7	1,351	2,209
平成30年度	3,331	192	3,139	7	1,336	1,988

(つづき) (単位：人、%)

年度	教員数に占める 女性教員の割合	教員1人当たり園児数		
		計	公立	私立
平成29年度	94.4	12.6	10.7	13.8
平成30年度	94.2	12.0	9.9	13.4

図3 本務教員1人当たりの園児数の推移



## 2 幼保連携型認定こども園

### (1) 園数及び認可定員数(表6、表7、図4)

- ・ 園数は220園(本園219園、分園1園)で、前年度に比べ45園増加した。
- ・ 設置者別にみると、公立75園、私立145園となっている。
- ・ 認可定員数は34,777人で、前年度に比べ7,441人増加した。

表6 園数 (単位:園)

年度	計	うち分園		
		公立	私立	
平成29年度	175	-	73	102
平成30年度	220	1	75	145

表7 認可定員数 (単位:人)

年度	計	公立	私立
平成29年度	27,336	9,069	18,267
平成30年度	34,777	9,281	25,496

### (2) 学級数(表8)

- ・ 学級数は1,087学級で、前年度に比べ205学級増加した。

表8 学級数 (単位:学級)

年度	計	公立	私立
平成29年度	882	343	539
平成30年度	1,087	337	750

### (3) 園児数(表9、図4、図5)

- ・ 園児数は29,600人(男15,504人、女14,096人)で、前年度に比べ5,979人増加した。
- ・ 年齢別にみると、0歳児1,081人、1歳児2,964人、2歳児3,638人、3歳児7,254人、4歳児7,334人、5歳児7,329人となっている。
- ・ 満3歳以上の園児のうち、教育標準時間認定の園児数は9,570人、保育認定の園児数は12,347人となっている。
- ・ 設置者別にみると、公立7,359人、私立22,241人となっている。
- ・ 1学級当たりの園児数は27.2人で、前年度に比べ0.4人増加した。
- ・ 定員充足率は、公立79.3%(前年度に比べ2.2ポイント低下)、私立87.2%(同1.7ポイント低下)となっている。

図4 園数、園児数及び教育・保育職員数の推移

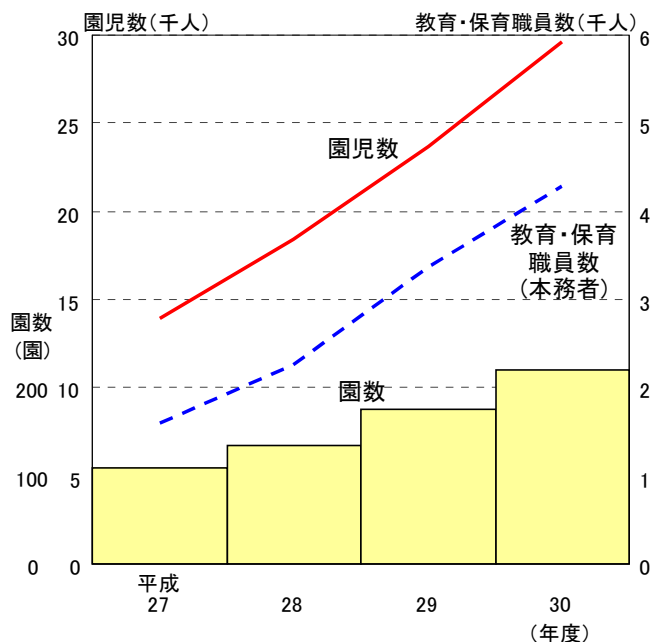


図5 園児数の推移(年齢別)

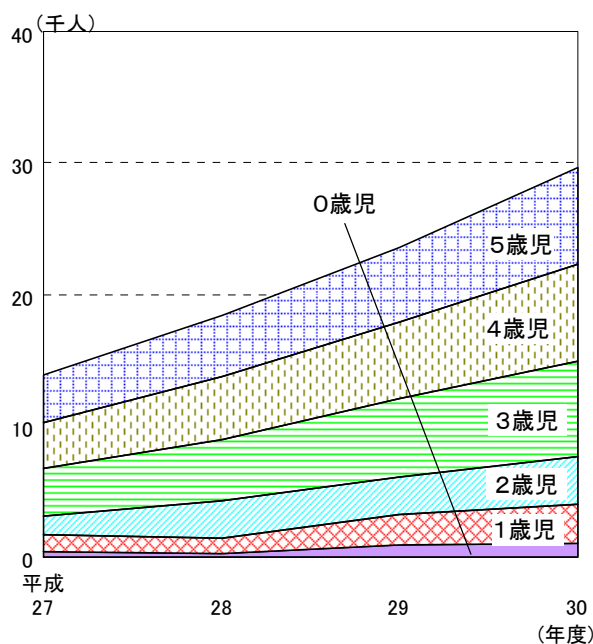


表9 園児数

年度	計	(男女別)		(年齢別)					
		男	女	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
平成29年度	23,621	12,356	11,265	889	2,408	2,791	5,936	5,803	5,794
平成30年度	29,600	15,504	14,096	1,081	2,964	3,638	7,254	7,334	7,329

(つづき)

(単位：人、%)

年度	(認定区分別(3~5歳))		(設置者別)		1学級当たり 園児数	定員充足率		
	教育標準時間認定	保育認定	公立	私立		計	公立	私立
平成29年度	7,644	9,889	7,387	16,234	26.8	86.4	81.5	88.9
平成30年度	9,570	12,347	7,359	22,241	27.2	85.1	79.3	87.2

(4) 教育・保育職員数(本務者)

(表10、図4、図6)

- ・ 教育・保育職員数は4,285人(男212人、女4,073人)で、前年度に比べ921人増加した。
- ・ 女性教育・保育職員の占める割合は95.1%で、前年度に比べ0.1ポイント上昇した。
- ・ 教育・保育職員1人当たりの園児数は6.9人(全国6.5人)で、前年度に比べ0.1人減少した。設置者別にみると、公立7.5人、私立6.7人となっている。

図6 本務教育・保育職員1人当たりの園児数の推移

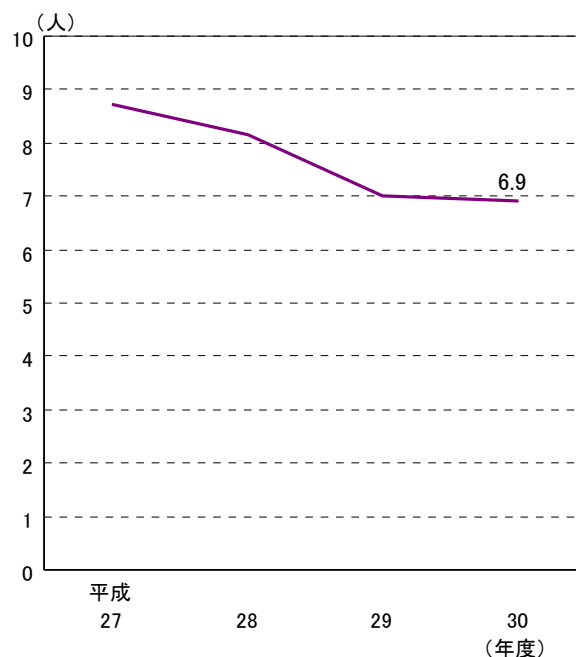


表10 教育・保育職員数(本務者)

年度	計	(男女別)		(設置者別)	
		男	女	公立	私立
平成29年度	3,364	169	3,195	957	2,407
平成30年度	4,285	212	4,073	983	3,302

(つづき)

(単位：人、%)

年度	教育・保育職員数に 占める女性職員の割合	教育・保育職員1人当たり園児数		
		計	公立	私立
平成29年度	95.0	7.0	7.7	6.7
平成30年度	95.1	6.9	7.5	6.7

### 3 小学校

#### (1) 学校数(表 11、図 7)

- ・ 学校数は 508 校（本校 503 校、分校 5 校）で、前年度に比べ 2 校減少した。
- ・ 設置者別にみると、国立 2 校、公立 502 校、私立 4 校となっている。
- ・ 特別支援学級を置く学校数は 317 校で、前年度に比べ 8 校増加した。

表 11 学校数 (単位：校)

年度	計	うち分校	うち特別支援学級のある学校	設置者別		
				国立	公立	私立
平成 29 年度	510	5	309	2	504	4
平成 30 年度	508	5	317	2	502	4

#### (2) 学級数(表 12)

- ・ 学級数は 7,659 学級で、前年度に比べ 62 学級増加した。
- ・ 複式学級数は 88 学級で、前年度に比べ 5 学級減少した。
- ・ 特別支援学級数は 799 学級で、前年度に比べ 72 学級増加し、学級数に占める割合は 10.4% となっている。

表 12 学級数 (単位：学級、%)

年度	計	うち複式学級	うち特別支援学級	学級数に占める
				特別支援学級の割合
平成 29 年度	7,597	93	727	9.6
平成 30 年度	7,659	88	799	10.4

#### (3) 児童数(表 13、図 7、図 8、図 9)

- ・ 児童数は 192,601 人(男 98,212 人、女 94,389 人)で、前年度に比べ 959 人減少した。
- ・ 設置者別にみると、国立 1,011 人、公立 190,153 人、私立 1,437 人となっている。
- ・ 平成 29 年度間の帰国児童数は 235 人で、前年度間に比べ 37 人減少した。
- ・ 外国人児童数は 3,286 人で、前年度に比べ 308 人増加した。児童数に占める割合は 1.7% となっている。
- ・ 1 学級当たりの児童数は 25.1 人(全国 23.5 人)で、前年度に比べ 0.4 人減少した。

図 7 学校数、児童数及び教員数の推移

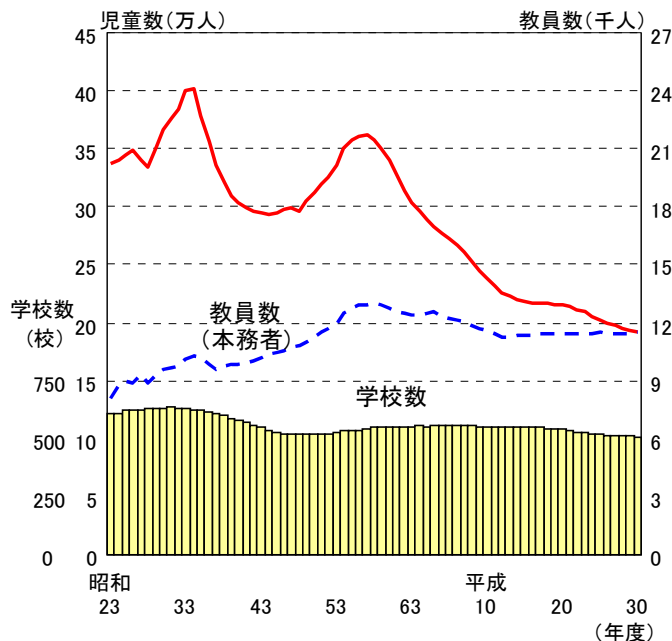


図 8 帰国児童数及び外国人児童数の推移

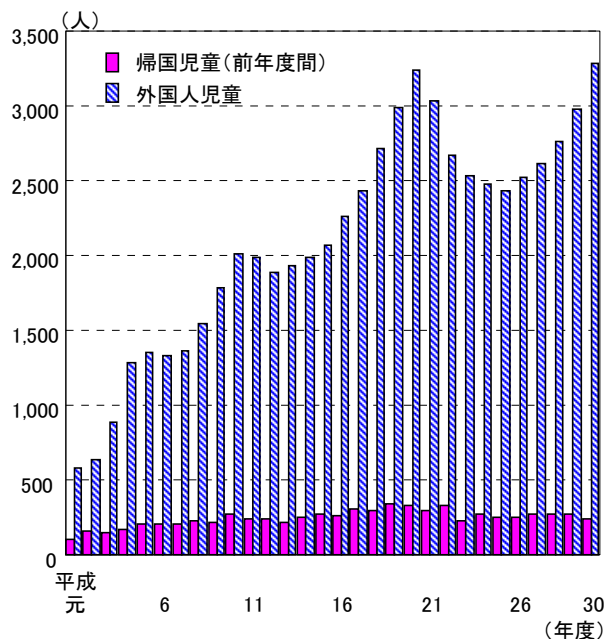


表 13 児童数

年度	計	(男女別)		(学年別)
		男	女	1 学年
平成 29 年度	193,560	98,864	94,696	31,717
平成 30 年度	192,601	98,212	94,389	31,074

(つづき)

年度	(学年別)			
	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年
平成 29 年度	31,710	32,287	33,108	32,717
平成 30 年度	31,686	31,751	32,271	33,130

(つづき)

年度	(学年別)	(設置者別)		
	6 学年	国立	公立	私立
平成 29 年度	32,021	1,007	191,167	1,386
平成 30 年度	32,689	1,011	190,153	1,437

(つづき)

(単位：人、%)

年度	帰国児童	外国人児童	児童数に占める外国人児童の割合	1 学級当たり児童数
平成 29 年度	272	2,978	1.5	25.5
平成 30 年度	235	3,286	1.7	25.1

\* 帰国児童は、引き続き 1 年を超える期間海外に在留し、前年度間に帰国した児童をいう。

(4) 教員数 (本務者) (表 14、図 7)

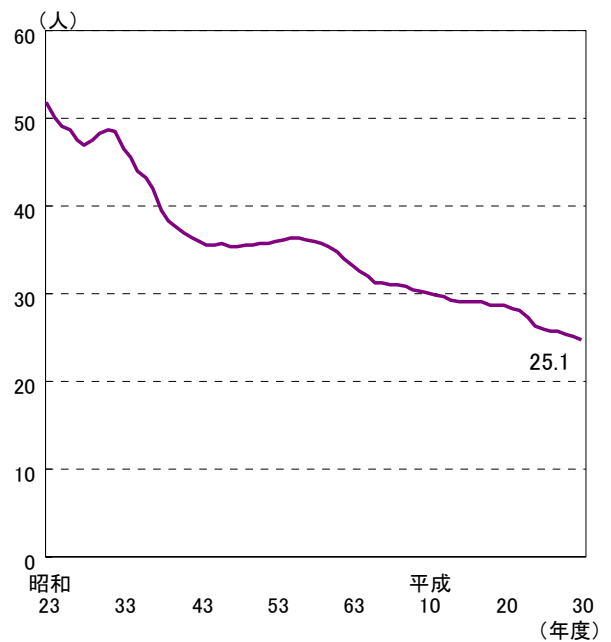
- ・ 教員数は 11,533 人 (男 4,750 人、女 6,783 人) で、前年度に比べ 93 人増加した。
- ・ 女性教員の占める割合は 58.8% (全国 62.2%) で、前年度に比べ 0.2 ポイント低下した。
- ・ 教員 1 人当たりの児童数は 16.7 人 (全国 15.3 人) で、前年度に比べ 0.2 人減少した。設置者別にみると、公立 16.7 人、私立 13.4 人となっている。

表 14 教員数 (本務者)

(単位：人、%)

年度	計	(男女別)		(設置者別)			教員数に占める女性教員の割合	教員 1 人当たり児童数		
		男	女	国立	公立	私立		計	公立	私立
平成 29 年度	11,440	4,687	6,753	44	11,292	104	59.0	16.9	16.9	13.3
平成 30 年度	11,533	4,750	6,783	45	11,381	107	58.8	16.7	16.7	13.4

図 9 1 学級当たりの児童数の推移



## 4 中学校

### (1) 学校数(表 15、図 10)

- ・ 学校数は 294 校(本校 293 校、分校 1 校)で、前年度に比べ 1 校減少した。
- ・ 設置者別にみると、国立 3 校、公立 263 校、私立 28 校となっている。
- ・ 特別支援学級を置く学校数は 179 校で、前年度に比べ 1 校増加した。

表 15 学校数 (単位：校)

年度	計	うち分校		国立	公立	私立
		うち特別支援学級のある学校	うち特別支援学級のない学校			
平成 29 年度	295	1	178	3	264	28
平成 30 年度	294	1	179	3	263	28

### (2) 学級数(表 16)

- ・ 学級数は 3,592 学級で、前年度に比べ 62 学級減少した。
- ・ 特別支援学級数は 397 学級で、前年度に比べ 10 学級増加し、学級数に占める割合は 11.1%となっている。

表 16 学級数 (単位：学級、%)

年度	計	学級数に占める	
		うち特別支援学級	特別支援学級の割合
平成 29 年度	3,654	387	10.6
平成 30 年度	3,592	397	11.1

### (3) 生徒数(表 17、図 10、図 11、図 12)

- ・ 生徒数は 99,221 人(男 50,906 人、女 48,315 人)で、前年度に比べ 2,682 人減少した。
- ・ 設置者別にみると、国立 1,156 人、公立 92,935 人、私立 5,130 人となっている。
- ・ 平成 29 年度間の帰国生徒数は 79 人で、前年度間に比べ 27 人減少した。
- ・ 外国人生徒数は 1,512 人で、前年度に比べ 79 人増加し、生徒数に占める割合は 1.5%となっている。
- ・ 1 学級当たりの生徒数は 27.6 人(全国 27.5 人)で、前年度に比べ 0.3 人減少した。

図 10 学校数、生徒数及び教員数の推移

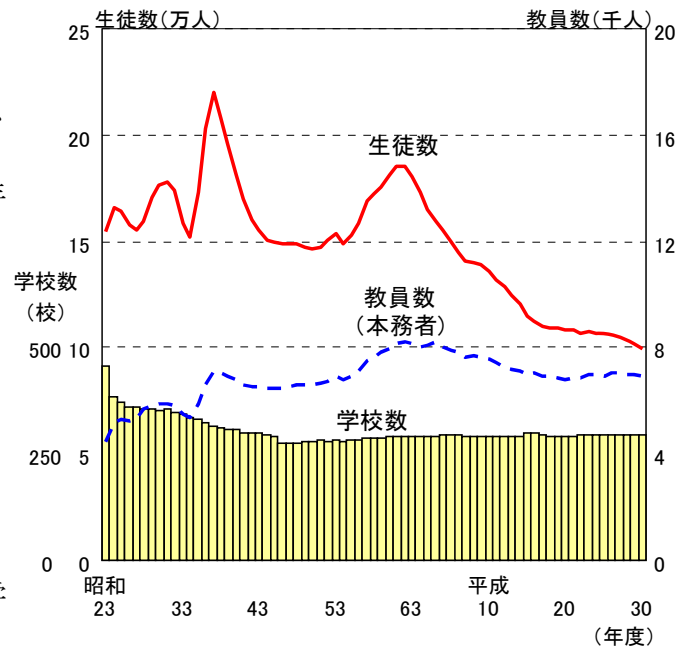


図 11 帰国生徒数及び外国人生徒数の推移

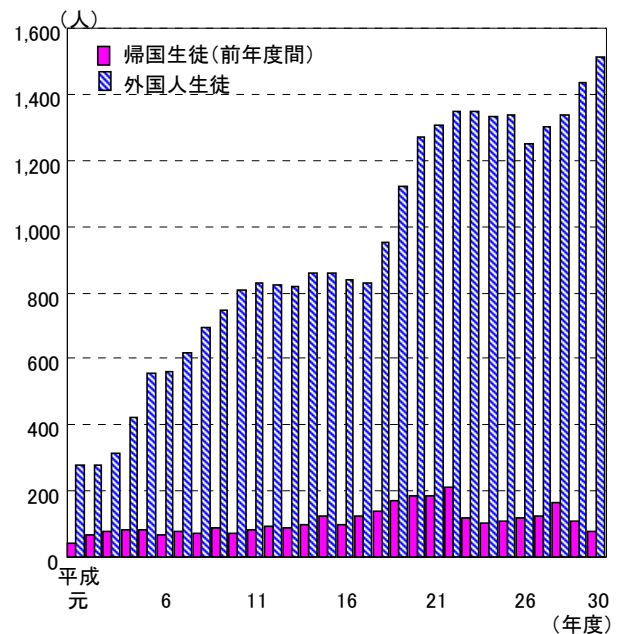




表 17 生徒数

年度	計	(男女別)		(学年別)
		男	女	1 学年
平成 29 年度	101,903	52,469	49,434	33,406
平成 30 年度	99,221	50,906	48,315	32,008

(つづき)

年度	(学年別)		(設置者別)	
	2 学年	3 学年	国立	公立
平成 29 年度	33,856	34,641	1,188	95,553
平成 30 年度	33,370	33,843	1,156	92,935

(つづき)

年度	(設置者別)	帰国 生徒	外国人 生徒	生徒数に占める 外国人生徒の割合
	私立			
平成 29 年度	5,162	106	1,433	1.4
平成 30 年度	5,130	79	1,512	1.5

(つづき) (単位:人、%)

年度	1 学級当たり 生徒数
平成 29 年度	27.9
平成 30 年度	27.6

\* 帰国生徒は、引き続き 1 年を超える期間海外に在留し、前年度間に帰国した生徒をいう。

(4) 教員数 (本務者) (表 18、図 10)

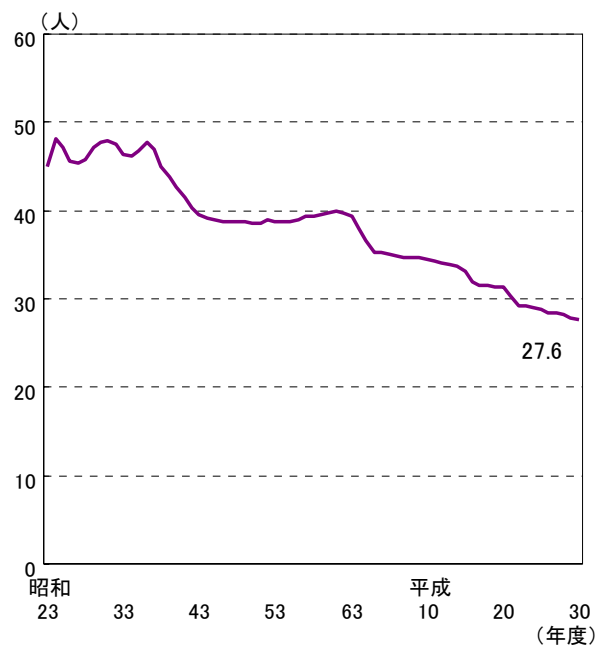
- ・ 教員数は 6,924 人 (男 4,285 人、女 2,639 人) で、前年度に比べ 48 人減少した。
- ・ 女性教員の占める割合は 38.1% (全国 43.3%) で、前年度に比べ 0.6 ポイント上昇した。
- ・ 教員 1 人当たりの生徒数は 14.3 人 (全国 13.2 人) で、前年度に比べ 0.3 人減少した。設置者別にみると、公立 14.3 人、私立 13.5 人となっている。

表 18 教員数 (本務者)

(単位:人、%)

年度	計	(男女別)		(設置者別)			教員数に占める 女性教員の割合	教員 1 人当たり生徒数		
		男	女	国立	公立	私立		計	公立	私立
平成 29 年度	6,972	4,358	2,614	55	6,544	373	37.5	14.6	14.6	13.8
平成 30 年度	6,924	4,285	2,639	55	6,489	380	38.1	14.3	14.3	13.5

図 12 1 学級当たりの生徒数の推移



## 5 義務教育学校

### (1) 学校数(表 19)

- ・ 学校数は1校(本校のみ)であった。
- ・ 設置者別としては公立学校であり、特別支援学級を置いている。

### (2) 学級数(表 19)

- ・ 学級数は、特別支援学級2学級を含め、11学級であった。

表 19 学校数及び学級数

(単位：校、学級、%)

年度	学校数			(設置者別)			学級数			学級数に占める 特別支援学級の 割合
	計	うち分 校	うち特別 支援学級の 数	国立	公立	私立	計	うち 複式学級	うち特別 支援学級	
平成 29 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 30 年度	1	-	1	-	1	-	11	-	2	18.2

### (3) 児童生徒数(表 20)

- ・ 児童生徒数は130人(男64人、女66人)であった。
- ・ 1学級当たりの児童生徒数は11.8人であった。

表 20 児童生徒数

年度	計	(男女別)		(学年別)						
		男	女	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年	
平成 29 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 30 年度	130	64	66	12	8	10	23	12	15	

(つづき)

(単位：人)

年度	(学年別)			(設置者別)			帰国 児童生徒	外国人 児童生徒	1学級当たり 児童生徒数
	7 学年	8 学年	9 学年	国立	公立	私立			
平成 29 年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 30 年度	11	19	20	-	130	-	-	-	11.8

\*帰国児童生徒は、引き続き1年を超える期間海外に在留し、前年度間に帰国した児童生徒をいう。

### (4) 教員数(本務者)(表 21)

- ・ 教員数は24人(男14人、女10人)で、女性教員の占める割合は41.7%となっている。
- ・ 教員1人当たりの児童生徒数は5.4人であった。

表 21 教員数(本務者)

(単位：人、%)

年度	計	(男女別)		(設置者別)			教員数に占める 女性教員の割合	教員1人当たり 児童生徒数
		男	女	国立	公立	私立		
平成 29 年度	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 30 年度	24	14	10	-	24	-	41.7	5.4

## 6 高等学校

### (全日制・定時制)

#### (1) 学校数(表 22、図 13)

- 学校数は 138 校(本校 133 校、分校 5 校)で、前年度と同数であった。
- 設置者別にみると、公立 95 校(本校 90 校、分校 5 校)、私立 43 校(本校のみ)となっている。
- 課程別にみると、全日制課程のみを置く学校が 117 校、定時制課程のみを置く学校が 2 校、全日制・定時制の両課程を併置している学校が 19 校となっている。

表 22 学校数

年度	計	うち分校	(設置者別)			
			公立	うち分校	私立	うち分校
平成 29 年度	138	5	95	5	43	-
平成 30 年度	138	5	95	5	43	-

(つづき)

(単位：校)

年度	(課程別)		
	全日制のみ	定時制のみ	全日制・定時制併置
平成 29 年度	117	2	19
平成 30 年度	117	2	19

#### (2) 小学科数(本科)(表 23)

- 小学科数は、全日制 261 学科、定時制 21 学科、計 282 学科となっている。
- 学科別にみると、普通科が 121 学科で最も多く、次いで、工業科 56 学科、商業科 29 学科、農業科 19 学科の順となっている。

表 23 小学科数(本科)

(単位：学科)

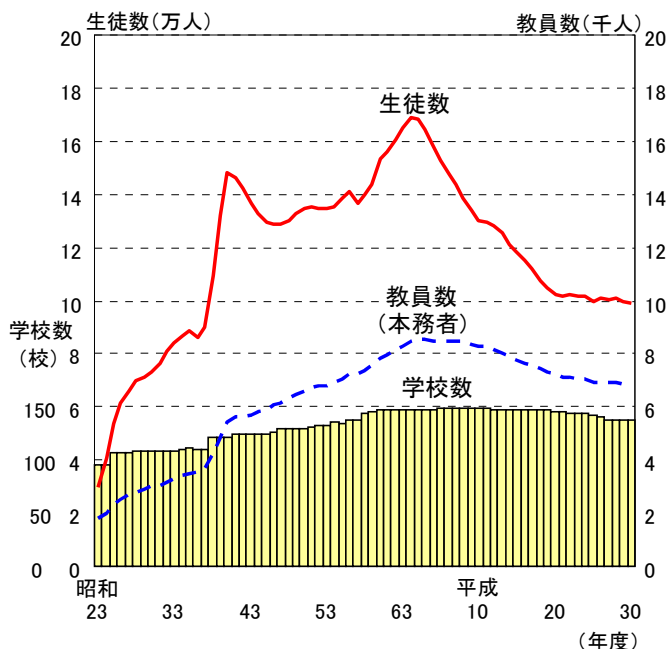
年度	計	(課程別)		(学科別)								
		全日制	定時制	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	福祉科	総合学科	その他
平成 29 年度	278	257	21	121	19	56	27	4	4	6	10	31
平成 30 年度	282	261	21	121	19	56	29	4	4	6	10	33

\* 小学科数は生徒が在籍している学科の数である。

#### (3) 生徒数(表 24、表 25、図 13、図 14)

- 生徒数は 98,846 人(男 51,020 人、女 47,826 人)で、前年度に比べ 887 人減少した。
- 設置者別にみると、公立 66,944 人、私立 31,902 人となっている。
- 全生徒数のうち本科の生徒数は 98,819 人で、前年度に比べ 887 人減少した。また、専攻科の生徒数は 27 人で、前年度と同数であった。
- 本科の生徒数のうち、全日制課程の生徒数は 95,909 人で、前年度に比べ 842 人減少し、本科の生徒数に占める割合は 97.1%となっている。

図 13 学校数、生徒数及び教員数の推移



- ・ 本科の生徒数のうち、定時制課程の生徒数は2,910人で、前年度に比べ45人減少した。
- ・ 本科の生徒数を学科別にみると、普通科が67,086人(全体の67.9%)で最も多く、次いで、商業科8,400人(同8.5%)、工業科7,285人(同7.4%)、総合学科5,834人(同5.9%)の順となっている。
- ・ 平成29年度間の帰国生徒数(本科)は48人(公立13人、私立35人)で、前年度間に比べ22人減少した。
- ・ 外国人生徒数は1,090人(公立699人、私立391人)で、前年度に比べ66人増加し、全生徒数に占める割合は1.1%となっている。

図14 学科別生徒数(本科)

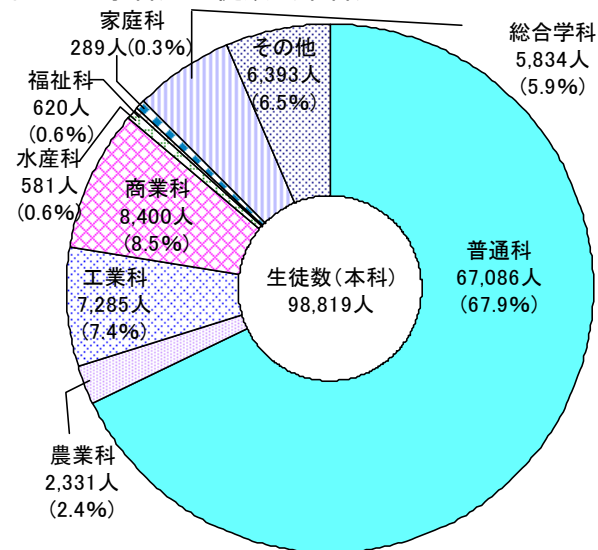


表24 生徒数

(単位:人、%)

年度	計	(男女別)		(設置者別)		(本科)			(専攻科)	本科生徒数のうち、 全日制課程の生徒の割合
		男	女	公立	私立	計	全日制	定時制	全日制	
平成29年度	99,733	51,149	48,584	67,732	32,001	99,706	96,751	2,955	27	97.0
平成30年度	98,846	51,020	47,826	66,944	31,902	98,819	95,909	2,910	27	97.1

表25 帰国生徒数(本科)及び外国人生徒数(単位:人、%)

年度	帰国生徒			外国人生徒			全生徒数に占める 外国人生徒の割合
	計	公立	私立	計	公立	私立	
平成29年度	70	53	17	1,024	690	334	1.0
平成30年度	48	13	35	1,090	699	391	1.1

\* 帰国生徒は、引き続き1年を超える期間海外に在留し、前年度間に帰国した生徒をいう。

(4) 入学者数(本科)(表26)

- ・ 本科の入学者数は32,947人(全日制課程32,093人、定時制課程854人)で、前年度に比べ572人減少した。
- ・ 入学定員数に対する入学者の割合は、公立96.6%、私立89.5%となっている。
- ・ 入学志願者数に対する入学者の割合は、公立93.4%、私立34.6%となっている。

表26 入学者数、入学定員数及び入学志願者数(本科)

年度	入学者 計	(課程別)		(設置者別)		入学定員		入学定員数に対する入学者数の割合	
		全日制	定時制	公立	私立	公立	私立	公立	私立
平成29年度	33,519	32,612	907	22,588	10,931	23,195	12,125	97.4	90.2
平成30年度	32,947	32,093	854	22,143	10,804	22,915	12,075	96.6	89.5

(つづき)

(単位:人、%)

年度	入学志願者		入学志願者数に対する入学者数の割合	
	公立	私立	公立	私立
平成29年度	24,539	31,618	92.0	34.6
平成30年度	23,718	31,224	93.4	34.6

(5) 教員数（本務者）（表 27、図 13、図 15）

- ・ 教員数は 6,815 人（男 4,777 人、女 2,038 人）で、前年度に比べ 28 人減少した。
- ・ 女性教員の占める割合は 29.9%（全国 32.1%）で、前年度に比べ 0.5 ポイント上昇した。
- ・ 教員 1 人当たりの生徒数は 14.5 人（全国 13.9 人）で、前年度に比べ 0.1 人減少した。設置者別にみると、公立 13.6 人、私立 16.8 人となっている。

表 27 教員数（本務者）

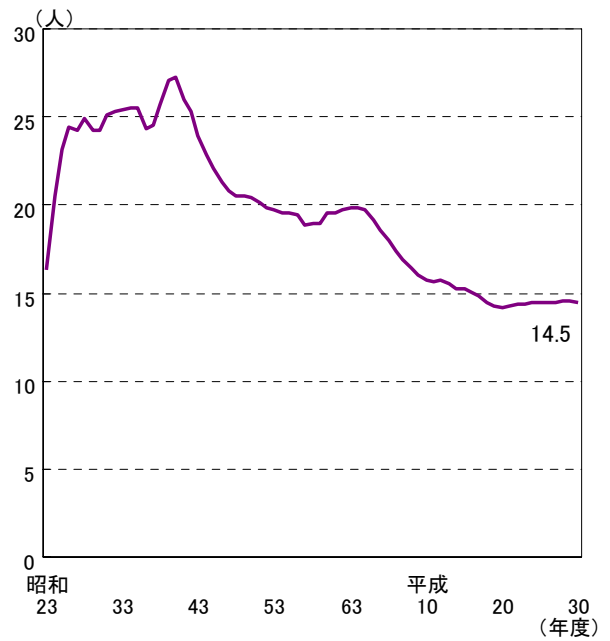
年度	計	(男女別)		(設置者別)	
		男	女	公立	私立
平成 29 年度	6,843	4,829	2,014	4,949	1,894
平成 30 年度	6,815	4,777	2,038	4,913	1,902

(つづき)

(単位：人、%)

年度	教員数に占める 女性教員の割合	教員 1 人当たり生徒数		
		計	公立	私立
平成 29 年度	29.4	14.6	13.7	16.9
平成 30 年度	29.9	14.5	13.6	16.8

図 15 本務教員 1 人当たりの生徒数の推移



(通信制)

(1) 学校数(表 28)

- ・ 学校数は 2 校（うち定時制と併置 1 校）で、前年度と同数であった。

(2) 生徒数(表 28、図 16)

- ・ 生徒数は 2,172 人（男 1,032 人、女 1,140 人）で、前年度に比べ 22 人増加した。
- ・ 年齢別にみると、10 歳代が全体の 72.5% を占め最も多く、次いで、20 歳代が 19.3%、30 歳代が 5.3% の順となっている。

(3) 教員数（本務者）（表 28）

- ・ 教員数は 70 人（男 45 人、女 25 人）で、前年度に比べ 1 人増加した。

図 16 年齢別生徒数

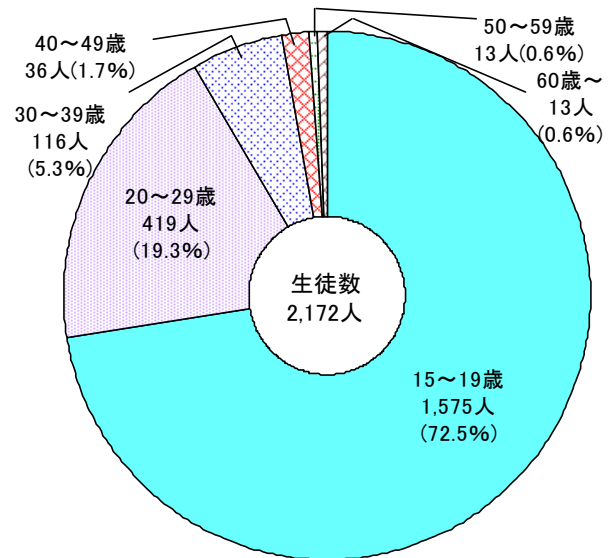


表 28 学校数、生徒数及び教員数（本務者）

(単位：校、人)

年度	学校			生徒				教員					
	計	公立	私立	計	(男女別)		(設置者別)		計	(男女別)		(設置者別)	
					男	女	公立	私立		男	女	公立	私立
平成 29 年度	2	1	1	2,150	1,011	1,139	1,296	854	69	45	24	42	27
平成 30 年度	2	1	1	2,172	1,032	1,140	1,285	887	70	45	25	42	28

## 7 特別支援学校

### (1) 学校数(表 29、図 17)

- 学校数は 39 校で、前年度と同数であった。

### (2) 学級数(表 29)

- 学級数は 1,292 学級で、前年度に比べ 10 学級増加した。

表 29 学校数及び学級数 (単位：校、学級)

年度	学校計	学級				
		計	幼稚部	小学部	中学部	高等部
平成 29 年度	39	1,282	13	589	327	353
平成 30 年度	39	1,292	12	593	326	361

### (3) 在学者数(表 30、図 17、図 18)

- 在学者数は 5,031 人(男 3,309 人、女 1,722 人)で、前年度に比べ 47 人増加した。

表 30 在学者数

年度	計	(男女別)		(部別)	
		男	女	幼稚部	小学部
平成 29 年度	4,984	3,292	1,692	39	1,797
平成 30 年度	5,031	3,309	1,722	34	1,829

(つづき) (単位：人)

年度	(部別)	
	中学部	高等部
平成 29 年度	1,069	2,079
平成 30 年度	1,071	2,097

### (4) 教員数(本務者)(表 31、図 17)

- 教員数は 2,797 人(男 1,012 人、女 1,785 人)で、前年度に比べ 14 人増加した。

表 31 教員数(本務者) (単位：人)

年度	計	男	女
平成 29 年度	2,783	1,022	1,761
平成 30 年度	2,797	1,012	1,785

図 17 学校数、在学者数及び教員数の推移

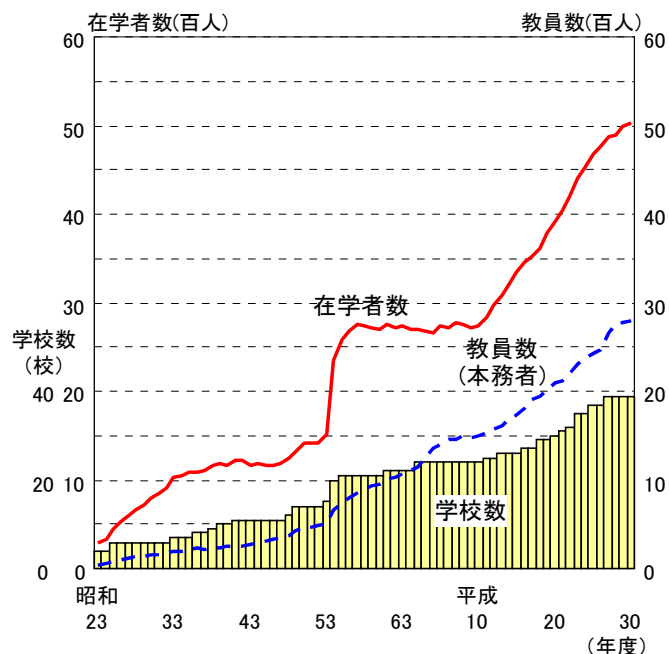
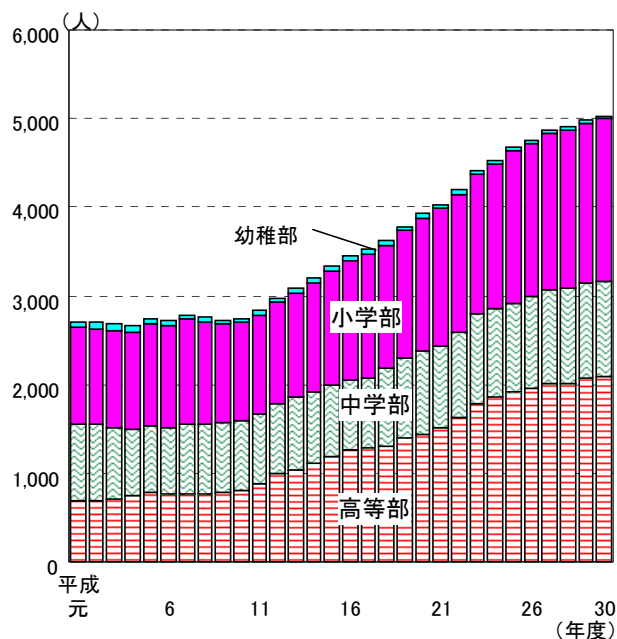


図 18 在学者数の推移(幼・小・中・高等部別)



## 8 専修学校

### (1) 学校数(表 32、図 19)

- ・ 学校数は 91 校で、前年度と同数であった。
- ・ 設置者別にみると、公立 10 校、私立 81 校となっている。

表 32 学校数 (単位：校)

年度	計	公立	私立
平成 29 年度	91	10	81
平成 30 年度	91	10	81

### (2) 学科数(表 33)

- ・ 学科数は、高等課程 19 学科、専門課程 220 学科、一般課程 8 学科、計 247 学科となっている。
- ・ 分野別にみると、医療関係が 53 学科で最も多く、次いで、商業実務関係及び文化・教養関係 44 学科、工業関係 36 学科、衛生関係 35 学科、服飾・家政関係 16 学科、教育・社会福祉関係 13 学科の順となっている。
- ・ 修業年限別にみると、1 年～1 年 11 か月が 38 学科、2 年～2 年 11 か月が 115 学科、3 年以上が 94 学科となっている。
- ・ 昼夜別にみると、昼の課程が 237 学科、夜及び昼夜の課程が 10 学科となっている。

表 33 学科数

年度	計	(課程別)			(分野別)								
		高等課程	専門課程	一般課程	工業	農業	医療	衛生	教育・社会福祉	商業実務	服飾・家政	文化・教養	
平成 29 年度	243	19	216	8	37	6	48	36	14	44	14	44	
平成 30 年度	247	19	220	8	36	6	53	35	13	44	16	44	

(つづき)

(単位：学科)

年度	(修業年限別)			(昼夜別)	
	1 年～1 年 11 か月	2 年～2 年 11 か月	3 年以上	昼	夜及び昼夜
平成 29 年度	39	110	94	234	9
平成 30 年度	38	115	94	237	10

### (3) 生徒数(表 34、図 19、図 20、図 21)

- ・ 生徒数は 14,050 人（男 6,241 人、女 7,809 人）で、前年度に比べ 39 人減少した。
- ・ 課程別にみると、高等課程 1,339 人、専門課程 12,205 人、一般課程 506 人となっている。
- ・ 学科別にみると、医療関係が最も多く 4,627 人で、次いで、商業実務関係 2,413 人、文化・教養関係 2,330 人、工業関係 1,911 人、衛生関係 1,437 人の順となっている。

表 34 生徒数

(単位：人)

年度	計	(男女別)		(課程別)		
		男	女	高等課程	専門課程	一般課程
平成 29 年度	14,089	6,207	7,882	1,303	12,270	516
平成 30 年度	14,050	6,241	7,809	1,339	12,205	506

図 19 学校数、生徒数及び教員数の推移

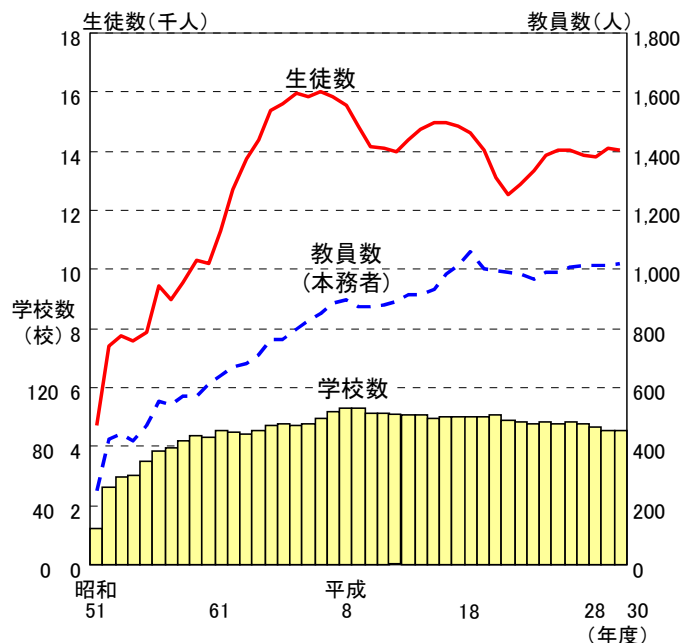


図 20 学科別生徒数

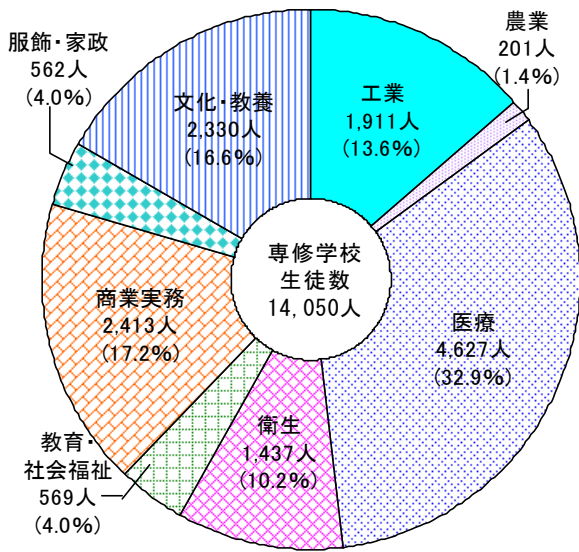
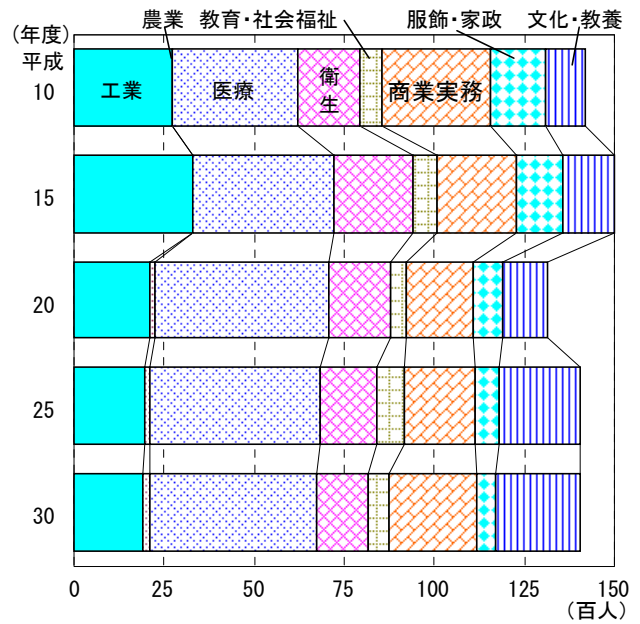


図 21 学科別生徒数の推移



(4) 入学者数 (春期) (表 35、図 22)

- 平成 30 年 4 月 1 日から 5 月 1 日までの入学者数は 6,314 人 (高等課程 531 人、専門課程 5,302 人、一般課程 481 人) で、前年度間に比べ 159 人減少した。
- 春期の入学定員数に対する入学者の割合は、67.9%となっている。

図 22 入学定員数に対する入学者の割合 (春期) の推移

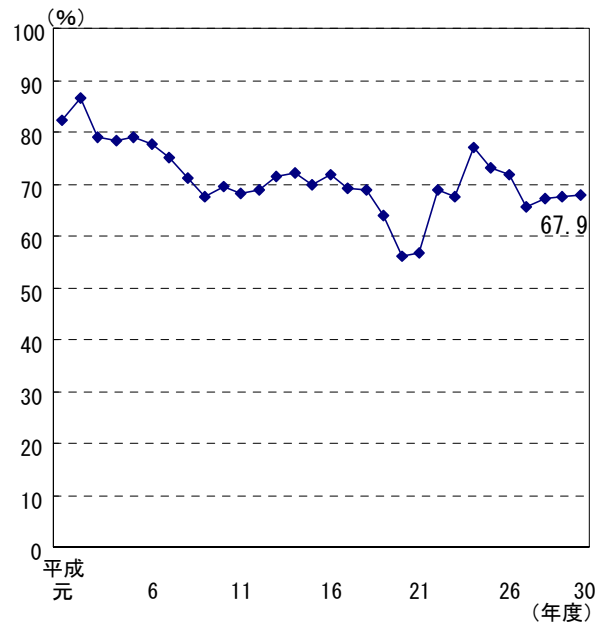


表 35 入学者数及び入学定員数 (春期)

(単位: 人、%)

年度	入学者(春期)			入学定員(春期)	入学定員数に対する入学者の割合	
	計	高等課程	専門課程			一般課程
平成 29 年度	6,473	465	5,509	499	9,589	67.5
平成 30 年度	6,314	531	5,302	481	9,299	67.9

(5) 卒業者数 (表 36)

- 平成 29 年度間の卒業者数は 5,486 人 (高等課程 403 人、専門課程 4,602 人、一般課程 481 人) で、前年度間に比べ 4 人増加した。

表 36 卒業者数 (単位: 人)

年度	計	高等課程	専門課程	一般課程
平成 28 年度間	5,482	405	4,575	502
平成 29 年度間	5,486	403	4,602	481



(6) 教員数(表 37、図 19)

- ・ 教員数は、本務者 1,021 人(男 488 人、女 533 人)、兼務者 3,022 人(男 1,733 人、女 1,289 人)で、前年度に比べ、本務者は 10 人、兼務者は 51 人それぞれ増加した。

表 37 教員数

(単位：人)

年度	本務者			兼務者		
	計	男	女	計	男	女
平成 29 年度	1,011	487	524	2,971	1,693	1,278
平成 30 年度	1,021	488	533	3,022	1,733	1,289

## 9 各種学校

### (1) 学校数(表 38、図 23)

- 学校数は 26 校 (私立のみ) で、前年度と同数であった。

### (2) 課程数(表 38)

- 課程数は、衛生関係 1 課程、商業実務関係 10 課程、家政関係 4 課程、文化・教養関係 11 課程、その他 11 課程、計 37 課程となっている。

表 38 学校数及び課程数

年度	学校計	課程計	(分野別)	
			衛生	商業実務
平成 29 年度	26	35	1	10
平成 30 年度	26	37	1	10

(つづき) (単位：校、課程)

年度	(分野別)		
	家政	文化・教養	その他
平成 29 年度	4	9	11
平成 30 年度	4	11	11

### (3) 生徒数(表 39、図 23、図 24)

- 生徒数は 1,812 人 (男 932 人、女 880 人) で、前年度に比べ 168 人増加した。
- 課程別にみると、文化・教養関係が 752 人で最も多く、次いで、商業実務関係 344 人の順となっている。

表 39 生徒数 (単位：人)

年度	計	男	女
平成 29 年度	1,644	808	836
平成 30 年度	1,812	932	880

### (4) 入学者数(表 40)

- 平成 30 年 4 月 1 日から 5 月 1 日までの入学者数は 387 人 (男 209 人、女 178 人) で、前年度間に比べ 13 人増加した。

表 40 入学者数 (単位：人)

年度	計	男	女
平成 29 年度	374	205	169
平成 30 年度	387	209	178

図 23 学校数、生徒数及び教員数の推移

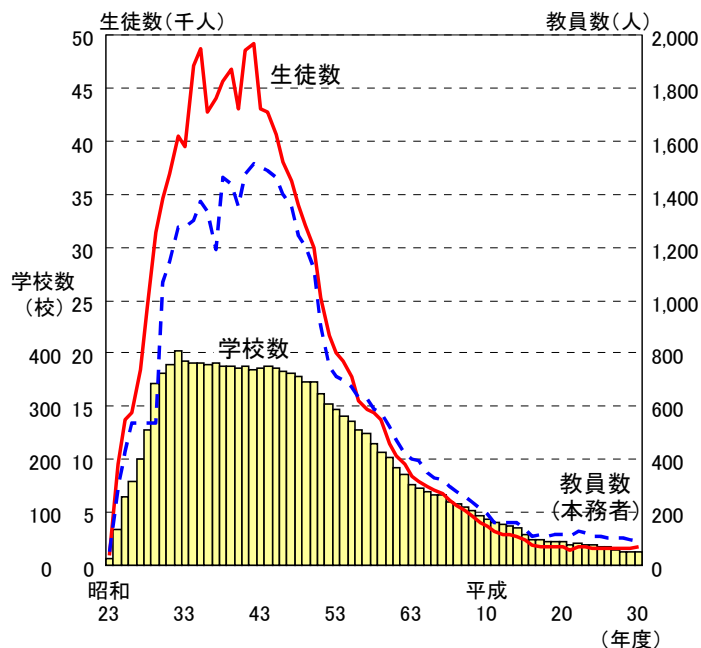
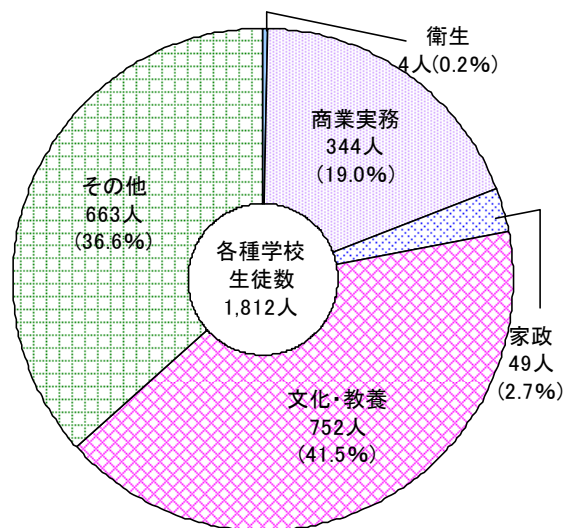


図 24 学科別生徒数



(5) 卒業者数(表 41)

- ・ 平成 29 年度間の卒業者数は 503 人 (男 285 人、女 218 人) で、前年度間に比べ 21 人減少した。

表 41 卒業者数 (単位：人)

年度	計	男	女
平成 28 年度間	524	274	250
平成 29 年度間	503	285	218

(6) 教員数(表 42、図 23)

- ・ 教員数は、本務者 90 人 (男 29 人、女 61 人)、兼務者 103 人 (男 23 人、女 80 人) で、前年度に比べ、本務者は 8 人減少し、兼務者は 16 人増加した。

表 42 教員数 (単位：人)

年度	本務者			兼務者		
	計	男	女	計	男	女
平成 29 年度	98	31	67	87	18	69
平成 30 年度	90	29	61	103	23	80

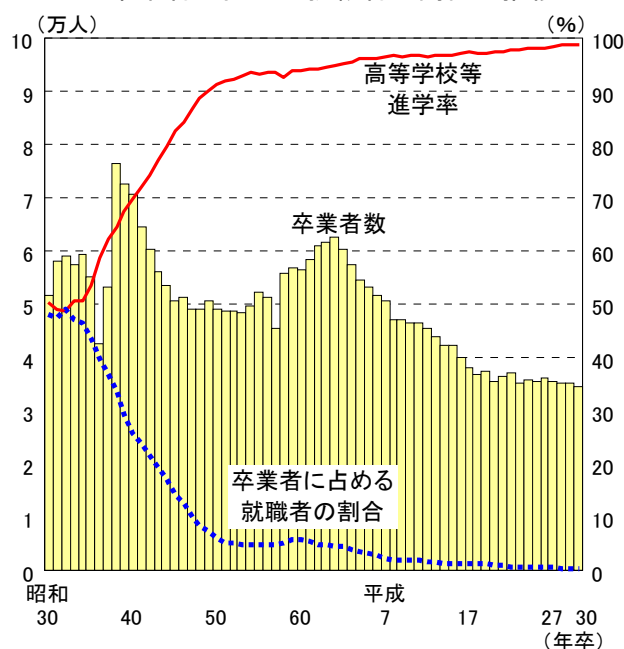
# [卒業後の状況調査]

## 1 中学校卒業後の状況

### (1) 進路別卒業生数(表 43、表 44、表 45、図 25)

- 平成 30 年 3 月の卒業生数は 34,622 人(男 17,953 人、女 16,669 人)で、前年に比べ 490 人減少した。
- 高等学校等進学者数は 34,140 人(男 17,652 人、女 16,488 人)で、前年に比べ 515 人減少した。
- 専修学校及び各種学校への進学・入学者数は 89 人(男 53 人、女 36 人)で、前年に比べ 24 人増加した。
- 公共職業能力開発施設等入学者数は 12 人(男 9 人、女 3 人)で、前年に比べ 6 人減少した。
- 就職者数は、112 人(男 84 人、女 28 人)で、前年に比べ 13 人減少した。なお、就職者数には、進学・入学しながら就職した者 16 人(男 13 人、女 3 人)を含んでいる。

図 25 中学校卒業生数、高等学校等進学率及び卒業生に占める就職者の割合の推移



### (2) 高等学校等進学率(表 43、図 25)

- 高等学校等進学率は 98.6% (全国 98.8%) で、前年に比べ 0.1 ポイント低下した。男子の進学率は 98.3%、女子は 98.9%で、前年に比べ男子、女子いずれも 0.1 ポイント低下した。

### (3) 卒業生に占める就職者の割合(表 45、図 25)

- 卒業生に占める就職者の割合は 0.3% (全国 0.2%) で、前年に比べ 0.1 ポイント低下した。

表 43 進路別卒業生数及び高等学校等進学率

年月	卒業生			高等学校等進学者(A)			専修学校(高等課程)進学者(B)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 29 年 3 月	35,112	17,981	17,131	34,655	17,697	16,958	58	41	17
平成 30 年 3 月	34,622	17,953	16,669	34,140	17,652	16,488	79	49	30

(つづき)

年月	専修学校(一般課程)等入学者(C)			公共職業能力開発施設等入学者(D)			就職者等(E) (左記 A~D を除く)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 29 年 3 月	7	3	4	18	18	-	103	75	28
平成 30 年 3 月	10	4	6	12	9	3	101	74	27

(つづき)

(単位: 人、%)

年月	左記以外の者			不詳・死亡			(再掲) 左記 A~D のうち就職している者			高等学校等進学率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 29 年 3 月	270	146	124	1	1	-	22	22	-	98.7	98.4	99.0
平成 30 年 3 月	280	165	115	-	-	-	16	13	3	98.6	98.3	98.9

表 44 表 43 就職者等 (E) の内訳

年月	就職者等計			(内訳)												(再掲)左記C有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上、かつフルタイム勤務相当の者			
				自営業者等 (A)			常用労働者						臨時労働者 (D)						
	計	男	女	計	男	女	無期雇用労働者 (B)			有期雇用労働者 (C)			計	男	女	計	男	女	
平成 29 年 3 月	103	75	28	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
平成 30 年 3 月	101	74	27	12	11	1	78	56	22	8	5	3	3	2	1	6	4	2	

\* 平成 29 年 3 月の「就職者等」について、「内訳」等の区分はなく、また、雇用契約期間が 1 年未満で期間の定めのある者及び雇用契約期間の長さにかかわらず短時間勤務の者を含まない。

表 45 就職者数及び卒業者に占める就職者の割合

(単位：人、%)

年月	就職者			うち、表 43(再掲)A~D のうち就職している者			うち、表 44(再掲)左記C有期雇用労働者のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者			卒業者に占める就職者の割合		
				計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 29 年 3 月	125	97	28	22	22	-	...	...	...	0.4	0.5	0.2
平成 30 年 3 月	112	84	28	16	13	3	6	4	2	0.3	0.5	0.2

\* 「卒業者に占める就職者の割合」とは、次の割合をいう。

- 平成 29 年 3 月 卒業者のうち、表 43 「就職者等 (E)」及び(再掲)「左記 A~D のうち就職している者」の占める割合。
- 平成 30 年 3 月 卒業者のうち、表 43 「左記 A~D のうち就職している者」並びに表 44 「自営業者等 (A)」、常用労働者のうち「無期雇用労働者 (B)」、及び「(再掲)左記 C 有期雇用労働者のうち雇用契約期間が 1 年以上、かつフルタイム勤務相当の者」の占める割合。

## 2 高等学校卒業後の状況

### (全日制・定時制)

#### (1) 進路別卒業生数(表 46、表 47、図 26、図 27)

- 平成 30 年 3 月の卒業生数(全日制課程・定時制課程)は 32,434 人(男 16,501 人、女 15,933 人)で、前年に比べ 391 人減少した。
- 大学等進学者数は 17,176 人(男 8,613 人、女 8,563 人)で、前年に比べ 188 人減少した。
- 専修学校(専門課程)進学者数は 5,584 人(男 2,255 人、女 3,329 人)で、前年に比べ 56 人減少した。
- 専修学校(一般課程)等入学者数は 1,006 人(男 592 人、女 414 人)で、前年に比べ 72 人増加した。
- 公共職業能力開発施設等入学者数は 145 人(男 131 人、女 14 人)で、前年に比べ 7 人減少した。
- 就職者数は、7,203 人(男 4,140 人、女 3,063 人)で、前年に比べ 74 人減少した。なお、就職者数には、進学・入学しながら就職した者 4 人(男 1 人、女 3 人)を含んでいる。
- 大学等進学率は 53.0% (全国 54.7%) で、前年に比べ 0.1 ポイント上昇した。男子の進学率は 52.2% (全国 51.8%)、女子は 53.7% (全国 57.7%) で、前年に比べ男子は 0.1 ポイント低下、女子は 0.1 ポイント上昇した。
- 専修学校(専門課程)進学率は 17.2% (男 13.7%、女 20.9%) (全国 16.1%) で、前年と同率であった。
- 卒業生に占める就職者の割合は 22.2% (男 25.1%、女 19.2%) (全国 17.6%) で、前年と同率であった。

表 46 進路別卒業生数

年月	卒業生			大学等進学者(A)		
	計	男	女	計	男	女
平成 29 年 3 月	32,825	16,886	15,939	17,364	8,827	8,537
平成 30 年 3 月	32,434	16,501	15,933	17,176	8,613	8,563

(つづき)

年月	専修学校(専門課程)進学者(B)			専修学校(一般課程)等入学者(C)			公共職業能力開発施設等入学者(D)			就職者(左記 A~D を除く)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 29 年 3 月	5,640	2,304	3,336	934	529	405	152	135	17	7,266	4,269	2,997
平成 30 年 3 月	5,584	2,255	3,329	1,006	592	414	145	131	14	7,199	4,139	3,060

図 26 高等学校卒業生数、大学等進学率及び卒業生に占める就職者の割合の推移

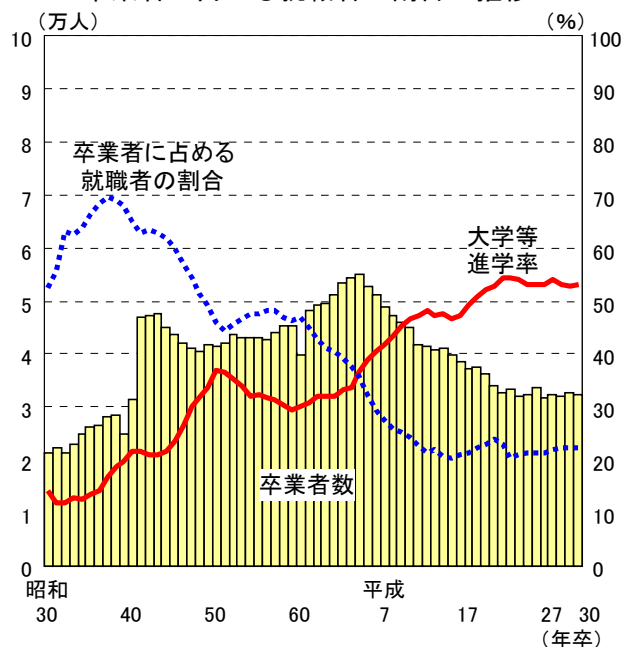
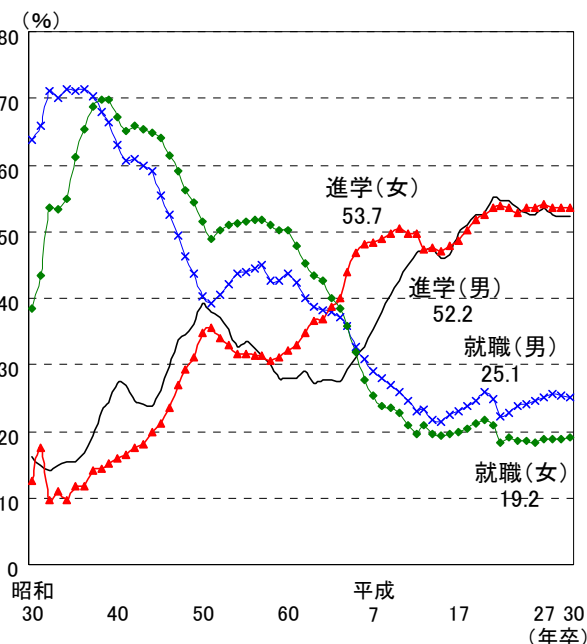


図 27 男女別大学等進学率及び卒業生に占める就職者の割合の推移



(つづき)

(単位：人、%)

年月	一時的な仕事に就いた者			左記以外の者			不詳・死亡			大学等進学率			専修学校(専門課程)進学率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成29年3月	175	65	110	1,285	753	532	9	4	5	52.9	52.3	53.6	17.2	13.6	20.9
平成30年3月	160	69	91	1,160	701	459	4	1	3	53.0	52.2	53.7	17.2	13.7	20.9

表 47 就職者数及び卒業者に占める就職者の割合

(単位：人、%)

年月	就職者			うち、表 46 A~Dのうち、就職している者			卒業者に占める就職者の割合		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成29年3月	7,277	4,270	3,007	11	1	10	22.2	25.3	18.9
平成30年3月	7,203	4,140	3,063	4	1	3	22.2	25.1	19.2

\* 「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち、表 46 「就職者(左記 A~D を除く)」及び表 47 「うち、表 46 A~D のうち、就職している者」の占める割合をいう。

(2) 大学学部及び短期大学本科への進学者数

(表 48、図 28)

- 大学等進学者のうち、大学学部及び短期大学本科への進学者数は 17,126 人で、前年に比べ 216 人減少した。
- 大学学部への進学者数は 15,744 人(男 8,492 人、女 7,252 人)で、前年に比べ 197 人減少し、卒業者に占める割合は 48.5%となっている。
- 短期大学本科への進学者数は 1,382 人(男 92 人、女 1,290 人)で、前年に比べ 19 人減少し、卒業者に占める割合は 4.3%となっている。
- 男子の大学学部への進学率は 51.5%で、前年に比べ 0.1 ポイント低下した。また、短期大学本科への進学率は 0.6%で、前年に比べ 0.1 ポイント上昇した。
- 女子の大学学部への進学率は 45.5%で、前年に比べ 0.2 ポイント上昇した。また、短期大学本科への進学率は 8.1%で、前年に比べ 0.1 ポイント低下した。

図 28 男女別大学学部及び短期大学本科への進学率の推移

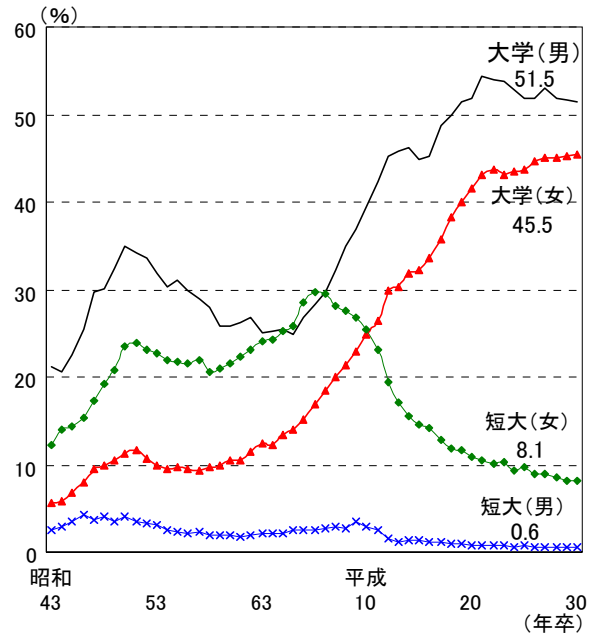


表 48 大学学部及び短期大学本科進学者数

(単位：人、%)

年月	進学者計	大学学部						短期大学本科					
		進学者			進学率			進学者			進学率		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成29年3月	17,342	15,941	8,719	7,222	48.6	51.6	45.3	1,401	92	1,309	4.3	0.5	8.2
平成30年3月	17,126	15,744	8,492	7,252	48.5	51.5	45.5	1,382	92	1,290	4.3	0.6	8.1

(3) 大学学部及び短期大学本科への入学志願者数(表 49、図 29)

- 大学学部及び短期大学本科への入学志願者数は 18,567 人で、前年に比べ 371 人減少した。
- 大学学部への入学志願者数は 17,163 人(男 9,447 人、女 7,716 人)で、前年に比べ 354 人減少した。

- ・ 短期大学本科への入学志願者数は1,404人（男97人、女1,307人）で、前年に比べ17人減少した。
- ・ 大学学部への入学志願率は52.9%で、前年に比べ0.5ポイント低下した。また、短期大学本科への入学志願率は4.3%で、前年と同率であった。

表 49 大学学部及び短期大学本科入学志願者数

年月	入学志願者計	大学学部		
		計	男	女
平成29年3月	18,938	17,517	9,798	7,719
平成30年3月	18,567	17,163	9,447	7,716

(つづき)

年月	大学学部			短期大学本科		
	計	男	女	計	男	女
平成29年3月	53.4	58.0	48.4	1,421	97	1,324
平成30年3月	52.9	57.3	48.4	1,404	97	1,307

(つづき) (単位：人、%)

年月	短期大学本科		
	計	男	女
平成29年3月	4.3	0.6	8.3
平成30年3月	4.3	0.6	8.2

(4) 就職者の状況（就業形態、産業別、職業別等）

(表50、表51、表52、図30、図31)

- ・ 就職者のうち、正規の職員等は、7,168人（男4,125人、女3,043人）、正規の職員等でない者は35人（男15人、女20人）であった。
- ・ 産業別にみると、製造業が3,830人（全体の53.2%）で最も多く、次いで、卸売業・小売業594人（同8.2%）、医療・福祉410人（同5.7%）、建設業390人（同5.4%）、公務358人（同5.0%）、宿泊業・飲食サービス業338人（同4.7%）の順となっている。
- ・ 職業別にみると、生産工程従事者が3,706人（全体の51.5%）で最も多く、次いで、サービス職業従事者984人（同13.7%）、事務従事者840人（同11.7%）、販売従事者466人（同6.5%）の順となっている。
- ・ 都道府県別にみると、県外へ就職した者は606人（男404人、女202人）で、就職者数に占める割合は8.4%（全国18.9%）となっている。
- ・ 県外就職者の都道府県別就職先は、愛知県が217人で最も多く、次いで、東京都185人、神奈川県98人の順となっている。

図 29 大学学部及び短期大学本科への入学志願率の推移

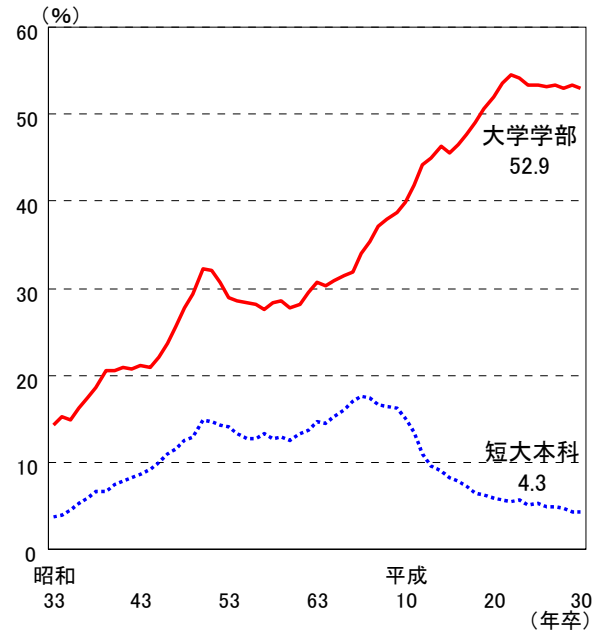


図 30 産業別就職者の内訳

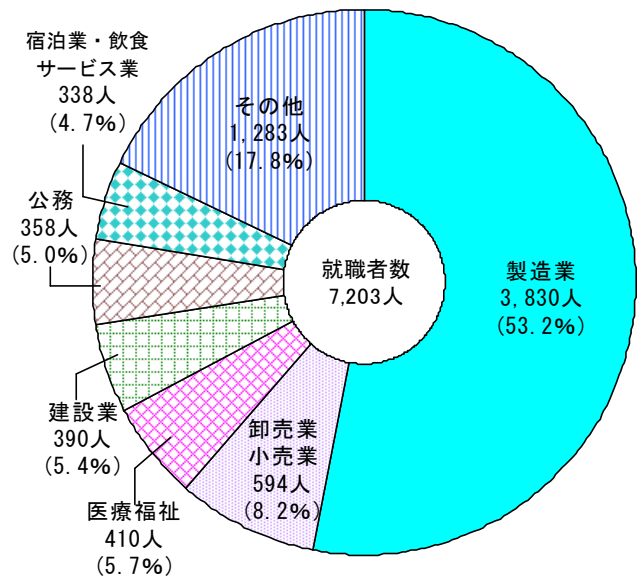




表 50 就業形態別就職者数 (単位：人)

年月	計	正規の職員等			正規の職員等でない者		
		計	男	女	計	男	女
平成 29 年 3 月	7,277	7,245	4,254	2,991	32	16	16
平成 30 年 3 月	7,203	7,168	4,125	3,043	35	15	20

表 51 県内・県外別就職者数 (単位：人、%)

年月	県内就職者			県外就職者			就職者数に占める 県外就職者の割合
	計	男	女	計	男	女	
平成 29 年 3 月	6,712	3,875	2,837	565	395	170	7.8
平成 30 年 3 月	6,597	3,736	2,861	606	404	202	8.4

表 52 県外就職先上位都道府県及び就職者数 (単位：人)

年月	1	2	3
平成 29 年 3 月	愛知県 233	東京都 153	神奈川県 80
平成 30 年 3 月	愛知県 217	東京都 185	神奈川県 98

(通信制)

(1) 進路別卒業生数(表 53、表 54、図 32)

- 平成 29 年度間の卒業生数は 418 人(男 178 人、女 240 人)で、前年度間に比べ 64 人増加した。
- 進路別にみると、大学等進学者数が 55 人、専修学校(専門課程)進学者数 68 人、専修学校(一般課程)等入学者数 2 人、公共職業能力開発施設等入学者数 1 人となっている。また、就職者数は 100 人で、卒業生に占める就職者の割合は 23.9%となっている。

表 53 進路別卒業生数

年度	卒業生			大学等進学者(A)	専修学校(専門課程)進学者(B)
	計	男	女		
平成 28 年度間	354	147	207	45	56
平成 29 年度間	418	178	240	55	68

(つづき)

年度	専修学校(一般課程)等入学者(C)	公共職業能力開発施設等入学者(D)	就職者(左記 A~D を除く)	左記以外の者	不詳・死亡	大学等進学率	専修学校(専門課程)進学率
平成 28 年度間	7	4	66	176	-	12.7	15.8
平成 29 年度間	2	1	100	192	-	13.2	16.3

表 54 就職者数及び卒業生に占める就職者の割合

(単位：人、%)

年度	就職者	うち、表 53 A~D のうち、就職している者	卒業生に占める就職者の割合
平成 28 年度間	68	2	19.2
平成 29 年度間	100	-	23.9

\* 「卒業生に占める就職者の割合」とは、卒業生のうち、表 53 「就職者(左記 A~D を除く)」及び表 54 「うち、表 53 A~D のうち、就職している者」の占める割合をいう。

図 31 職業別就職者の内訳

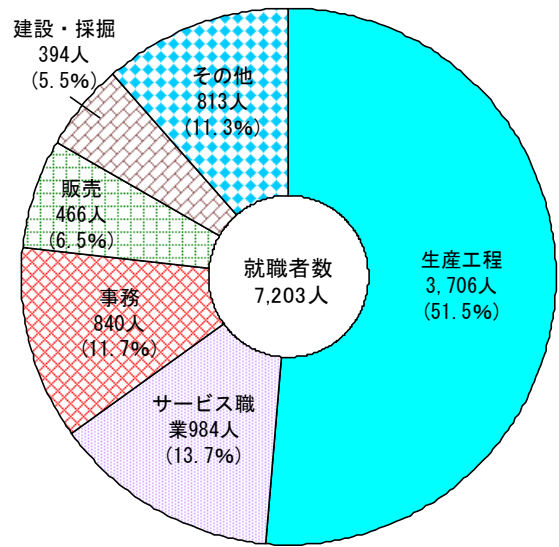
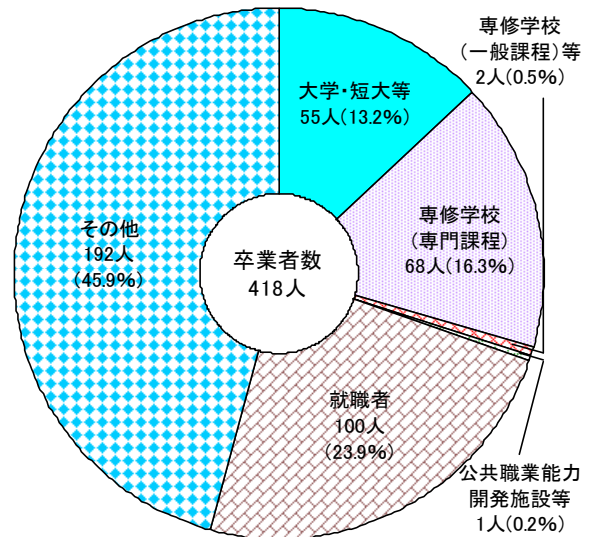


図 32 卒業生の進路別内訳



(単位：人、%)

### 3 特別支援学校卒業後の状況

#### (1) 中学部の進路別卒業生数(表 55)

- ・ 平成 30 年 3 月の中学部卒業生数は 354 人であった。
- ・ 高等学校等進学者数は 343 人で、高等学校等進学率は 96.9%となっている。

表 55 進路別卒業生数

年月	卒業生			高等学校等 進学者(A)	専修学校(高等課 程)進学者(B)	専修学校(一般課 程)等入学者(C)	公共職業能力開発 施設等入学者(D)	就職者(左記 A~Dを除く)	左記以 外の者
	計	男	女						
平成 29 年 3 月	361	241	120	353	1	-	-	-	7
平成 30 年 3 月	354	226	128	343	1	-	-	-	10

(つづき)

(単位:人、%)

年月	不詳・死亡	(再掲)左記A~Dの うち就職している者	高等学校 等進学率	卒業生に占める 就職者の割合
平成 29 年 3 月	-	-	97.8	-
平成 30 年 3 月	-	-	96.9	-

#### (2) 高等部の進路別卒業生数(表 56、図 33)

- ・ 平成 30 年 3 月の高等部卒業生数は、657 人であった。
- ・ 大学等進学者数は 4 人で、大学等進学率は 0.6%となっている。
- ・ 就職者数は 270 人で、卒業生に占める就職者の割合は 41.1%となっている。

図 33 高等部卒業生の進路別内訳

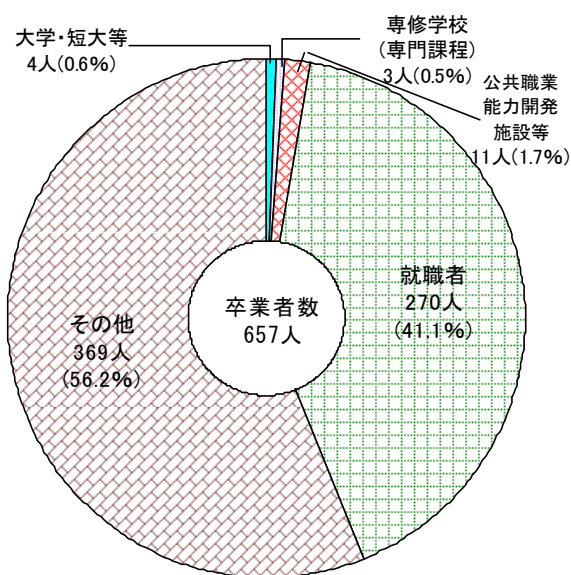


表 56 進路別卒業生数

年月	卒業生			大学等進 学者(A)
	計	男	女	
平成 29 年 3 月	630	430	200	6
平成 30 年 3 月	657	447	210	4

(つづき)

年月	専修学校(専門 課程)進学者(B)	専修学校(一般課 程)等入学者(C)	公共職業能力開発施 設等入学者(D)
平成 29 年 3 月	1	-	14
平成 30 年 3 月	3	-	11

(つづき)

(単位:人、%)

年月	就職者(左記 A~Dを除く)	左記以外 の者	不詳・死亡	(再掲)左記A~Dの うち就職している者	大学等 進学率	卒業生に占める 就職者の割合
平成 29 年 3 月	209	399	1	-	1.0	33.2
平成 30 年 3 月	270	369	-	-	0.6	41.1

## [不就学学齡児童生徒調査]

### 1 就学免除者数(表 57)

- ・ 就学免除者数は、学齡児童（6～11 歳）11 人、学齡生徒（12～14 歳）4 人の計 15 人で、前年度に比べ 2 人減少した。

### 2 就学猶予者数(表 57)

- ・ 就学猶予者数は、学齡児童 20 人、学齡生徒 10 人の計 30 人で、前年度に比べ 3 人減少した。

### 3 1 年以上居所不明者数(表 57)

- ・ 1 年以上居所不明者数は、学齡児童 2 人で、前年度に比べ 3 人減少した。

### 4 学齡児童生徒死亡者数(表 58)

- ・ 平成 29 年度間に死亡した者は、学齡児童 7 人、学齡生徒 5 人の計 12 人で、前年度間に比べ 5 人減少した。

表 57 不就学学齡児童生徒数

(単位：人)

年度	就学免除者			就学猶予者			1 年以上居所不明者		
	計	学齡児童	学齡生徒	計	学齡児童	学齡生徒	計	学齡児童	学齡生徒
平成 29 年度	17	14	3	33	24	9	5	2	3
平成 30 年度	15	11	4	30	20	10	2	2	-

表 58 学齡児童生徒死亡者数 (単位：人)

年度	計	学齡児童	学齡生徒
平成 28 年度間	17	10	7
平成 29 年度間	12	7	5

# [学校施設調査]

## 1 学校建物面積(表 59)

- ・ 公立学校の建物面積は 415,286 m<sup>2</sup> (設置者所有 415,286 m<sup>2</sup>) であった。
- ・ 公立学校の設置者所有建物の構造別割合は、木造 1.6%、鉄筋コンクリート造 18.4%、鉄骨造その他 80.1%となっている。
- ・ 私立学校の建物面積は 1,328,584 m<sup>2</sup> (設置者所有 1,309,120 m<sup>2</sup>、借用 19,464 m<sup>2</sup>) であった。
- ・ 私立学校の設置者所有建物の構造別割合は、木造 3.1%、鉄筋コンクリート造 57.3%、鉄骨造その他 39.6%となっている。

表 59 学校建物面積

年度	公立学校						私立学校		
	計	設置者所有	借用	(再掲)設置者所有建物構造別			計	設置者所有	借用
				木造	鉄筋コンクリート造	鉄骨造その他			
平成 29 年度	412,849	412,849	-	6,484	73,775	332,590	1,304,529	1,285,637	18,892
平成 30 年度	415,286	415,286	-	6,484	76,212	332,590	1,328,584	1,309,120	19,464

(つづき)

(単位：m<sup>2</sup>)

年度	私立学校		
	(再掲)設置者所有建物構造別		
	木造	鉄筋コンクリート造	鉄骨造その他
平成 29 年度	35,042	752,185	498,410
平成 30 年度	40,284	750,510	518,326

\* 公立学校は、県内に所在する幼保連携型認定こども園及び専修学校の面積である。

## 2 学校土地面積(表 60)

- ・ 公立学校の土地面積は 506,868 m<sup>2</sup> (設置者所有 462,999 m<sup>2</sup>、借地 43,869 m<sup>2</sup>) であった。
- ・ 私立学校の土地面積は 3,449,748 m<sup>2</sup> (設置者所有 2,864,428 m<sup>2</sup>、借地 585,320 m<sup>2</sup>) であった。

表 60 学校土地面積

(単位：m<sup>2</sup>)

年度	公立学校			私立学校		
	計	設置者所有	借用	計	設置者所有	借用
平成 29 年度	504,521	460,652	43,869	3,353,482	2,788,630	564,852
平成 30 年度	506,868	462,999	43,869	3,449,748	2,864,428	585,320

\* 公立学校は、県内に所在する幼保連携型認定こども園及び専修学校の面積である。